

the People

元気なまちには 元気な主張を続け
元気に行動する 市民がいる

the people (ザ・ピープル)
2013年 11月1日発行

発行：特定非営利活動法人 ザ・ピープル
代表者：吉田 恵美子
所在地：福島県いわき市小名浜字蛭川南5-6
タウンモールリスポ内
TEL：0246-52-2511 FAX：38-9538
E-mail：the-people@email.plala.or.jp
URL：http://www.iwaki-j.com/people/

ふくしまオーガニックコットンプロジェクト 収穫の秋

9月に入り、オーガニックコットンの畑ではまた、かわいらしい綿が見られるようになってきました。在来種の茶綿という品種なので茶色がかかった色をした綿が、コットンボールというボールのような実からはじけてきているのです（一部では白綿も栽培しています）。コットンプロジェクト2年目の収穫が始まりました。収穫できた綿の状況を見る限り、昨年度の反省をところどころに活かした結果、昨年度より面積が増えた以上の収量が見込めそうです。

これまでの間、夏はとにかく雑草との戦いでした。有機農法のため農薬は使えず、草刈り機も導入しましたが、25か所約3haのコットン畑において、多くの人手の支援をいただきながらの草取りでした。さすがに手が回らず肝心のコットンよりも草が高くなってしまったところもありましたが、暑い夏を乗り切ってどの畑も収穫の時をなんとか迎えられるそうです。

今年度栽培を始めた段階から来てくださっている援農ボランティアさんの数は、9月末までで延べ3,000名を超えました。なんと昨年の倍以上です。震災から2年と半年が過ぎても、まだまだ復興の先が見えにくい福島、いわきを応援しようと、その想いを乗せてコットンプロジェクトの畑に毎週いらっしゃいます。主に首都圏からお出でくださるボランティアさんの一生懸命作業して下さる姿を見て、私達も頑張らなければと力をいただいています。

他地域のボランティアセンターが閉鎖されていく中、まだまだやるべきことがあるこのいわきで、研修や学びの場としても古着リサイクル事業と合わせてコットンプロジェクトは受け入れ、活用されています。夏休みの期間には学生も多く訪れ、なにがしかの学びを持ち帰っていただけたと思います。



また、早いところではコットンパイプをお買い求めてくださった方々や昨年の種をお分けした方々から、収穫された綿が次々と届いてきています。北は山形から南は愛媛まで、コットンを通してつながったという実感を持てる昨年にはないうれしい出来事です。

昨年収穫したいわき産の綿が入った「ふくしまオーガニックコットンTシャツ」の販売数が2,000枚近くになっています。各方面からのご協力のもと、昨年度から栽培に関わってくださった方、これからもオーガニックコットンプロジェクトを応援しようと思っている方々へこの肌触りの良いTシャツを自信を持って届けられるまでになったことに、改めて感謝の気持ちであふれています。また、いわきおてんとSUN企業組合（ふくしまオーガニックコットンプロジェクトのホームページ：http://fukushima-oc.jp/）では11月からは有名アーティストのデザインプリントTシャツも販売できるようになり、手ぬぐいやタオルハンカチの企画・開発も進めています。

収穫祭の中では、各栽培地の管理者の方々やボランティアの方々が交流を深めたり、サプライズのお楽しみ企画が準備されたりする予定です。これまで参加のチャンスがなかった方も是非、足を運んでみて下さい。事前のお申込みをお願いします。

この11月の毎週末には、各畑でオーガニックコットンの収穫祭を企画しております。

11月の毎週末にいわき市・広野町の各栽培地で自給自足のふくしまの農業を応援して下さるボランティアさんと一緒に作業をし、収穫を共にし、なにか交流を深める収穫祭を行います。収穫作業のため畑に入ります。動き強い服装・靴でご参加下さい。
収穫祭予定日（※天候など畑の状況により変更になる場合があります）
11/2(土)・3(日) 夏井ふあーむ (平下大越)
11/9(土) 小川町地区の3畑 為朝畑 (遠野町為朝) かじろファーム (小名浜上神白)
11/15(金) 住吉・玉川ファーム (小名浜字袋・野田)
11/16(土) 木紅木ファーム (好間町)
11/23(土) 広野畑 (広野町下浅見川) 木田ファーム・鈴木ファーム (平下平窪)
11/24(日) かじろファーム (小名浜上神白)
事前にTEL/FAXにてお申し込み下さい
TEL:090-4135-9814 (携帯:矢口) FAX:0246-92-4298
※お名前・ご連絡先・参加人数・昼食(要/不要)を記入し上記へお申し込み下さい。その際、住所、時刻など詳細をお伝えします。
収穫祭特典!!
昨年収穫したオーガニックコットン入りのTシャツをお買い上げ又はお持ちいただいた方には、別荘エピソードをテーマにしたシルクプリントのTシャツをご用意しております。
地産地消推進協議会
オーガニックコットン栽培地
主催 特定非営利活動法人ザ・ピープル TEL:0246-52-2511 FAX:38-9538

- 収穫祭予定日 (※天候など畑の状況により変更になる場合があります)
 - 11/2(土)・3(日)・・・夏井ファーム (平下大越)
 - 11/9(土)……………小川町地区、為朝畑 (遠野町為朝)、かじろファーム (小名浜上神白)
 - 11/15(金)……………住吉ファーム・玉川ファーム (小名浜字袋・野田)
 - 11/16(土)……………木紅木ファーム (好間町)
 - 11/23(土)……………広野畑 (広野町下浅見川)、木田ファーム・鈴木ファーム (平下平窪)
 - 11/24(日)……………かじろファーム (小名浜上神白)
- みなさまお誘いあわせの上、ぜひいらしてください。

高年齢者の増加に伴って、高齢者の割合が増え、高齢化が進んでいます。高齢者の増加は、社会の負担を増やしますが、一方で高齢者の増加は、社会の発展に貢献する機会も増やしています。高齢者の増加は、社会の発展に貢献する機会も増やしています。高齢者の増加は、社会の発展に貢献する機会も増やしています。

最近、救急車のサイレンがうるさく、去年比5.1%増加したと聞きました。救急車のサイレンがうるさく、去年比5.1%増加したと聞きました。救急車のサイレンがうるさく、去年比5.1%増加したと聞きました。

つぶやき

(甘)